

平成 25 年 5 月 7 日

盛岡市議会議員 各位

盛岡市教育委員会
教育長 千葉 仁一

体罰実態調査の結果について

【要旨】

文部科学省から平成 24 年度中に発生した体罰事案に係る調査の依頼を受け、公立学校の児童生徒、保護者及び教職員を対象として実施された体罰調査の結果が取りまとめられましたので、盛岡市立小・中・高等学校分についてお知らせいたします。

なお、岩手県教育委員会では、5 月 1 日（水）午前 11 時に記者発表が行われたものです。

【盛岡市の概要】

1 対象校

・盛岡市立小学校 46 校、中学校 25 校、盛岡市立高等学校 1 校 計 72 校

2 調査結果

・学校から市教育委員会への報告期限 … 平成 25 年 3 月 8 日まで

・市教育委員会から県教育委員会への報告期限 … 平成 25 年 3 月 15 日まで

校 種	件数 (被害児童生徒数)	体罰が行われた場所						体罰の態様						被害状況		
		授業中	放課後	休み時間	部活動	学校行事	H R	その他	素手で殴る	棒などで殴る	蹴る	投げる・転倒させる	殴る及び蹴る等	その他	傷害あり	傷害なし
小学校(46校)	2(3)	1		1							1			1		2
中学校(25校)	12(20)		1	1	9			1	9		1			2	1	11
高等学校(1校)	2(2)	1	1						1		1					2
合 計(72校)	16(25)	2	2	2	9			1	10		2	1		3	1	15
*参考 県合計(634校)	64(94)	25	4	11	20	0	1	3	33	2	8	2	1	18	9	55

【小学校】…2校2件、児童3名（当該教諭等2名）

【中学校】…6校12件、生徒20名（のべ生徒24名）（当該教諭7名）

【高等学校】…1校2件、生徒2名（当該教諭等2名）

【傷害の状況】

今回の体罰事案では、生徒が軽度の打撲を負ったものが1件あるが、それは通院や治療を要するものではなかったものである。

【本人・保護者への対応】

該当校では事実確認後、本人・保護者に深くお詫びするとともに、二度と体罰を繰り返さないことを誓っている。当該教員も指導の在り方を見直し、体罰に依らない指導により、指導している児童生徒との関係は良好に保たれている。

3 市教育委員会の対応

- (1) 各校の教職員に対し、「体罰は絶対に許されないものであること」、「子どもの指導の手段として、体罰を絶対用いないこと」等をあらゆる機会を捉えて徹底し、体罰の一扫に努めております。
- (2) 子どもや保護者からの相談に対応できるよう相談体制の整備に取り組んでおります。
- (3) 部活動の指導にあたっては勝利至上主義に走ることなく、教育の一環として見守り育てることを大事にするよう指導者の意識向上に努め、体罰の再発防止を徹底してまいります。
- (4) 体罰または体罰が疑わしい事案については、これまでも迅速な情報提供のもと連携して対応することとしておりますが、更にその体制を強化してまいります。

担当 学務教職員課 橋場 Tel651-4111 (内 7322)